

■発行/公益財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団

■愛媛県武道館

開館時間/午前9:00~午後9:00

休館日/毎週月曜日(月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日)  
年未年始

住所/愛媛県松山市市坪西町551番地

T E L / 089-965-3111

F A X / 089-965-3388

ホームページ/<http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

予約システム/[https://www.pref.ehime.jp/s\\_yoyaku/servlet/Top](https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top)

第三十三号

### TOP I X

- 1 国体リハーサル大会に参加して(なぎなた)
- 2 第67回四国四県剣道大会戦況報告(剣道)
- 3 NHK松山放送局長杯 第42回愛媛県少年柔道錬成大会報告(柔道)
- 4 えひめ国体にむけて~少年男子~(銃剣道)

なぎなた

## 国体リハーサル大会に参加して

執筆/愛媛県なぎなた連盟 扇山 多賀子

第56回都道府県対抗大会、第71回国民体育大会なぎなた競技リハーサル大会が5/23~24に岩手県一戸町で行こなわれました。

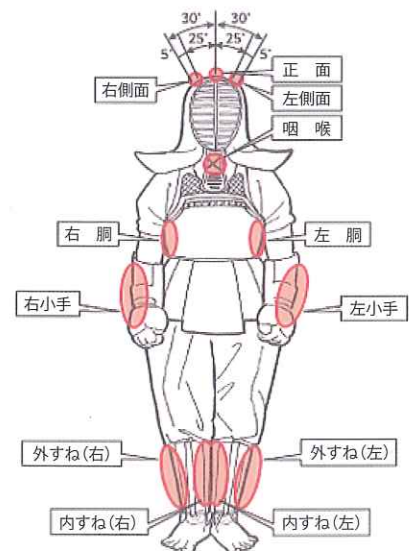
なぎなたには、演技競技と試合競技があります。

演技競技は全日本なぎなたの形7本の中から3本を、二人一組の演技者によって行いその技の優劣を競い合う競技です。演技競技には愛媛県から長澤綾選手(愛媛県なぎなた連盟)、君原恵理香選手(北条南中学校講師)のペアが出場しました。長澤、君原組は10年ぶりに二人で組むため何度も練習を重ねて試合に望みました。回数を重ねるごとに息も合い、試合当日はいつも通り落ち着いて演技をすることができました。結果は8位。

試合競技は五人一組の団体戦です。二人の

試合者が定められた部位を確実に早く打突して勝負を競います。愛媛県からは高松千滉(三浦工業)、長澤美咲選手(スポーツ専門員)、渡部あずさ選手(三浦工業)、長澤綾選手、君原恵理香選手が出場しました。社会人になると各自が持つ仕事により練習時間の確保に悩まされました。結果はベスト16。

来年は、このリハーサル大会が愛媛県で開催されます。また翌年はえひめ国体です。現在、愛媛県なぎなた連盟では休日には県外遠征、県内練習ではターゲットにあたる選手から成年までが集まり練習をしています。指導者も含め全員で一丸となって日本一を目指します。皆さん、応援宜しくお願いします!!



# 第67回四国四県剣道大会戦況報告

執筆／愛媛県剣道連盟 事務局長 馬越洋治

伝統の第67回四国四県剣道大会が平成27年5月17日(日)に高知県立武道館において開催されました。

この大会は、先鋒から13将までの3名が成年女子(大学生を除く)、20歳代が2名・30歳代が3名・40歳代が3名・50歳代が3名・60歳代が1名という計15名で編成されています。

愛媛県選手団は、愛媛県剣道連盟 三浦公義会長をはじめ、役員4名、審判3名、遠藤寛弘監督の計22名で大会に臨みました。

大会は、四県対抗のリーグ戦で行われ、終日、会場は熱気に包まれ手に汗握る熱戦が展開されました。

愛媛県選手もそれぞれの持ち味を十分に発揮し、内容の濃い試合内容でありました。結果は、

第1試合 愛媛4—5香川

第2試合 愛媛6—3高知

第3試合 愛媛4—2徳島

成績は2勝1敗で2位となりました。



第2位 愛媛県選手団



全勝 10将 白石大輔選手(刑務官)  
”あっ 竹刀が消えた”

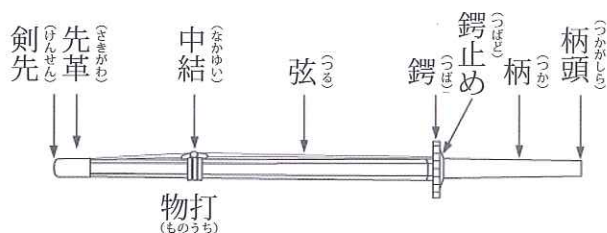


全勝 5将 池内達夫選手(警察官)  
”猫の目妙技 炸裂”

## 【リーグ試合】

愛媛	菊池	馬越	松木	門岡	濱田	白石	大城	田邊	佐々木	片山	池内	近藤	青野	菅	俊野	4 (6)			
	コ				メ	メ	戸		メ		コ		メ	メ		5 (10)			
香川	柏本	菜島	ドメ	諷訪	竹村	メ	コ	松本	藤本	安部	岡西	メ	ド	小野	坂口	菅	俊野	4 (8)	
																		2 (6)	
徳島	平野	近藤	北村	白木	村井	佐藤	六條	コ	ド	コ	メ	コ	コ	コ	コ	コ	コ	コ	3 (6)
																			6 (8)
愛媛	メ																		3 (6)
高知	森岡	尾崎	大崎	和田	中澤	小川	尾崎	中原	大崎	コ	メ	ド	コ	コ	コ	コ	コ	コ	3 (6)
																			6 (8)
愛媛	メ																		6 (8)
高知	森岡	尾崎	大崎	和田	中澤	小川	尾崎	中原	大崎	コ	メ	ド	コ	コ	コ	コ	コ	コ	3 (6)

## 竹刀各部の名称

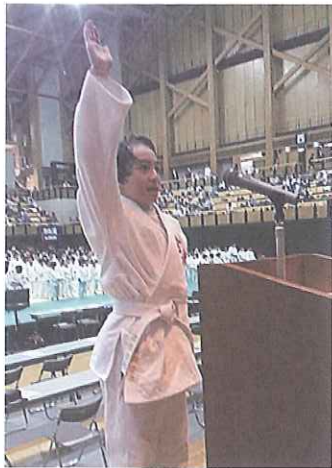


# NHK松山放送局長杯 第42回愛媛県少年柔道錬成大会報告

執筆／（一財）愛媛県柔道協会 長野敏秀

平成27年5月10日(日)、愛媛県武道館においてNHK松山放送局長杯第42回愛媛県少年柔道錬成大会が、県内各道場から計620名の児童の参加により盛大に開催されました。

本大会は、本県の幼児・小学生児童を対象に、柔道の基本技能を正しく習得させ、心身共に健全な青少年を育成すると共に、相互の親睦を図ることを目的として、毎年春に個人試合、秋に団体試合が開催されており、今回の個人試合では、幼児男女混合の番組試合と、小学1年生から4年生までの各学年男女別の試合が体重無差別で行われるほか、5・6年生においては、各学年男女別の試合が軽量級と重量級の2階級でそれぞれ行われ、小学生の入賞者は愛媛県の強化選手に追加指定されるほか、5・6年生の各階級の優勝者8名は、8月に開催される全国小学生学年別柔道大会の出場権を得るうえ、上位選手の中で選考された男子10名・女子5名が四国強化選手の指定を受けることとなる重要な大会で、どの選手もそれぞれの目標に向かって、精一杯戦いを繰り広げてくれました。



試合に先立ち行われた開会式では、

昨年の全国学年別柔道大会5年生女子40kg級で準優勝という素晴らしい成果を収めた宇摩柔道会の高橋安未さんが、「日頃から励まし指導して下さいましたすべての方々に感謝するとともに、鍛練の成果として正々堂々と全力で一本を取る柔道を心がけることを誓います!」と、心のこもった力強い選手宣誓を行い、会場全体より惜しみない拍手が送られるなど、選手たちは、最高の雰囲気の中で試合に臨むことができました。

大会の結果、次の選手がそれぞれ優勝し、5・6年生の優勝者8名は8月30日(日)に山梨県甲府市で行われる



全国学年別柔道大会の切符を手に入れました。

- 1年生男子の部「入山 丈(伊予双葉柔道会)」
- 2年生男子の部「緒方希人(愛媛県武道館柔道クラブ)」
- 3年生男子の部「池田蔵ノ介(鬼城柔道会)」
- 4年生男子の部「杉本明豊(棟田武道館)」
- 5年生男子45kg級「山本英太(棟田武道館)」
- 5年生男子45kg超級「高橋颯葉(宇摩柔道会)」
- 6年生男子50kg級「越知世成(拓南柔道会)」
- 6年生男子50kg超級「石井新大(宇摩柔道会)」
- 1年生女子の部「大西真央(棟田武道館)」
- 2年生女子の部「上田舞香(宇和柔道会)」
- 3年生女子の部「大竹殊生(鬼城柔道会)」
- 4年生女子の部「前田 凜(三間柔道会)」
- 5年生女子40kg級「岩見志都紀(皿ヶ嶺柔道会)」
- 5年生女子40kg超級「檜垣杏佳(西条柔道会)」
- 6年生女子45kg級「高橋安未(宇摩柔道会)」
- 6年生女子45kg超級「齊藤真花(宇摩柔道会)」

また、毎年600名を超える選手が参加するこの大会ですが、選手たちの活躍の陰には、今年もたくさんの方々をサポートがありました。特に8面の会場設営と試合後の撤収には、折り畳み収納式の試合場であるとはいえ、かなりの労力を要します。そこには、協会役員や強化育成委員はもとより、中予地区の各道場からの保護者や指導者のみなさんの協力がありました。また、大会当日は、たくさん的高校生が自分のチームの練習をさて置き、本大会のために係員として大きく貢献してくれました。更には、運営協力を買って出してくれる女性の指導者や保護者の存在も増えてきており、今回も受付係や記録係などでご尽力いただきました。早朝からの駐車場係や審判員などを含めると、本当にたくさんの方々の係わりによって大会運営が成り立っていることを強く感じ、運営にご協力いただきましたすべての方々に、この書面をお借りして感謝の意を表します。ありがとうございました。

最後になりますが、8月の全国大会に本県を代表し出場する選手のみなさんは、その場に立てることへの感謝の気持ちを胸に、精一杯の戦いを通して、柔道を楽しん

でもらいたいと思います。そしてそのかけがえのない経験を糧とし、周りにも良い影響を与えられる、社会に貢献できる人財へと成長してくれることを期待し結びといたします。



# えひめ国体にむけて～少年男子～

執筆／愛媛県銃剣道連盟 理事 丹下隆之

えひめ国体に向けて、平成24年に愛媛県立東温高等学校に銃剣道部が発足し、4年目を迎えました。えひめ国体も間近になり、愛媛県の銃剣道も少しずつ活気付いてまいりました。現在、県下では東温高校にしか銃剣道部がなく、数多くの県外遠征や大会遠征、優秀指導者をお招きして強化合宿を行っています。その甲斐あってか、各大会で少しずつ成果をあげることができ、着実に力が着いてきていると実感しています。

## ○第14回九州青少年銃剣道大会

団体戦・高校生の部 優勝(白石・岡村・千守)  
個人戦・高校生の部 優勝 白石尚也



国体を直前に控えた長崎県の大村工業高校や、石川県の日本航空高等学校石川といった強豪校が集まっており、胸を借りるつもりで臨みました。先鋒の千守が1年生ながらも思い切った試合展開でチームに勢いをつけ、粘り強い試合ができる3年生の岡村、エースであり安定感のある3年生の白石が試合をまとめ、あれよあれよという間に決勝まで勝ちあがりました。決勝戦は大村工業高校。

選手たちもやや硬さが見られましたが、思い切った銃剣道をしてくれ、優勝旗を手にすることができました。決勝という緊張感のある中で勝つことができたという経験は、選手・監督にとって大きな財産となりました。これまで、どの大会も上位に入賞することはできませんでしたが、優勝することはできませんでした。創部以来はじめての優勝であり、選手たちの成長を頼もしく感じました。

## ○第26回全国高校生銃剣道大会

男子団体 5位(白石・岡村・福井)  
女子個人の部 3位 西福杏梨  
1年生男子の部 3位 千守崇之



九州大会で自信をつけ、いよいよ迎えた全国高校生銃剣道大会。昨年のベスト8という壁は越えられませんでしたでしたが、選手たち一人ひとりがよく頑張ってくれました。

## ○第43回中国・四国地区銃(短)剣道選手権大会

団体 少年の部 準優勝(大上・高須賀・千守)



新チームになって、初めての大会。初めて試合に望む選手もいましたが、悔し涙を流す選手も。少しずついいチームになってきました。

## ○第15回みやぎ国体記念銃剣道大会

団体 少年の部 準優勝(大上・高須賀・千守)  
個人 少年の部 3位 大上

## やぎ国体記念銃剣道



遠方のため、少数精鋭で臨んだみやぎ国体記念大会。決勝は1-2で尽誠学園高校に敗れましたが、大将戦までもつれる大接戦。次の年度につながる試合となりました。

愛媛県銃剣道連盟では、毎週土曜日9:30～松山駐屯地において活動をしています。また、7月18日～20日に地方青少年武道錬成大会(銃剣道)が愛媛県武道館でおこなわれます。銃剣道に興味がある方、新しい競技にチャレンジしてみたい方はぜひ足をお運びください。中学、高校から始めた選手が多く活躍しています。この機会を利用して是非一度見学に来てください。

●愛媛県武道館ホームページ●



モバイル用



パソコン用

